

都道府県教育委員会教育長殿  
高等学校長殿  
中学校長殿  
国立大学附属学校長殿

平成30年10月吉日

金沢大学 SGH 特区教育センター長 柴田 正良  
金沢大学附属高等学校長 山本 吉次



## 第5回 SGH 研究大会・第28回高校教育研究協議会ご案内

秋冷の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校は、文部科学省が平成26年度から開始しているスーパーグローバルハイスクール(SGH)に指定され、本年度で5年目となりました。本校の構想名は、「北陸からイノベーションで世界を変えるグローバル・リーダーの育成」で、相互に関連する3つの研究開発を行ってきました。Ⅰ.地域から世界へと発展する一貫した課題研究カリキュラムの開発、Ⅱ.課題研究の質を高める外部資源活用方法の開発、Ⅲ.課題研究の基礎をなす既設教科の内容と方法の改善(教科のSGH化)です。Ⅰでは、生徒に対しては「地域課題研究」、「異文化研究」、「グローバル提案」、「グローバル・キャリアパス」の4つの課題研究を実施してきました。

本年はSGH事業も最終年度の5年目となり、その取り組みの総括をすべく、下記の通り第5回SGH研究大会・第28回高校教育研究協議会を開催いたします。今回は、各教科科目のSGH化の取り組みに関する公開授業および総合学習の成果発表会を行います。一年総合は地域課題研究のクラス代表の発表会を実施します。二年総合は模擬国際会議を実施します。総合の授業では議審査員や評価者として大学をはじめ社会人や企業の方、国際機関の方々を招聘し、外部からの評価をいただく機会とします。また、昨年同様、様々な取り組みに対し生徒がどのように受け止めているかを客観的に評価するために、公開授業の整理会には生徒が参加し、生徒の生の声を聞く機会を設けることを考えております。

加えて、先般、文科省からSGH以降の新たな取り組みについて概要が公開されました。本校ではそれも踏まえて、次年度以降、SGHをさらに発展させた新たな取り組みに挑戦する予定で準備を進めており、研究大会ではその概要を発表する予定です。

本校の実践や今後の計画につきまして、ご批判、ご教示を賜り、より良いプログラムを目指したいと考えております。つきましては、公務ご多忙の折とは存じますが、多数の皆様にご参加をいただき、ご指導、ご助言を賜りたく、ご案内申し上げます。

1. 主催 金沢大学 SGH 特区教育センター 金沢大学附属高等学校
2. 日時 平成30年11月17日(土)
3. 会場 金沢大学附属高等学校 〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号  
TEL (076) 226-2154 (代表) FAX (076) 226-2150

#### 4. 日 程

期 日 2018年11月17日(土)

受 付 9:00~9:45

公開授業 9:45~10:35

授業整理会 10:50~11:45 (生徒参加~11:15)

昼休み

総合発表 13:00~15:00 1年:体育館, 2年:各クラス(2F, 3F)

全体会 15:30~16:15 有朋館

管理機関挨拶 柴田理事(金沢大学SGH 特区教育センター長 教育担当理事)

研究報告 研究企画部(SGHの総括, 次年度以降の計画概要)

閉会行事 16:15~16:20 体育館



#### 5. 公開授業 9:45~10:35

学年	クラス (教室)	教科	内 容	授業者
1年	1A (1A教室)	国語 (現代文)	「問」を活かして授業を活性化しようと考えた昨年の研究大会の助言と振り返りを活かし, ①引き続き「問」を大事にすること, ②生徒の活動を大事にすること, ③生徒の意見を生徒間で共有できるようにすること, ④生徒および教員の成果と課題を「見える化」することの四点を意識して授業改善に取り組みたい。	金森 久貴
	1B (1B教室)	英語 (コミュニケーション 英語I)	コミュ英の授業で学ぶことは何か? 何がゴールであるべきか? rephrasing や discussion で授業を終えればいいのか? 毎授業葛藤しながら, 生徒が英語に触れる頻度を何とか増やそうとあがいている。そんな通常授業を見ていただいて, ご意見をいただきたい。	荒納 郁美
	1C (1C教室)	保健体育 (保健)	わが国の交通事故死者数の変遷と現状について知り, 交通事故対策や今後の課題についてKJ法を用いたグループワークを行いその発表を行う。	川崎 繁次
2年	2年文系 (2A教室)	地歴公民 (日本史 「歴史総合」)	第一次世界大戦後の世界情勢と日本の針路がテーマ。大戦を通じて世界秩序は大幅な変更を迫られ, 日本国内にも課題が山積していた。この状況に日本はどう対応すべきか, 本時は原敬の視点を交えつつ, 生徒と課題解決を試みる。なお, 本授業は新課程の歴史総合を見据えた授業でもある。	宮崎 嵩啓
	2年理系 (2B教室)	数学 (数学II)	「薬の血中濃度を適切に保つには?」という課題に対して, 指数・対数関数を用いて考察する。数学的根拠に基づいたリーフレットを作成し, 「一回飲み忘れた人にどんなアドバイスを?」など, 現実への応用を試みる。EUの理数教育プロジェクト mascilを手掛かりとしたものである。	戸田 偉
	2年理系 (化学室)	理科 (理科実験室1)	有機化学分野の授業を行います。生徒による作問活動および他者の問題を解く時間を授業内に取り入れ, 「基礎的教養」および「表現力」の向上を目指します。授業は板書を中心とする普段通りの授業とします。	白山 智佳

## 6. 公開授業整理会

教科	授業者	教室	助言者
国語科	金森 久貴	1 A	渡邊 久暢 (福井県立若狭高校)
英語科	荒納 郁美	1 B	小池田 満 (金沢大学教職大学院)
体育科	川崎 繁次	1 C	藤谷かおる (金沢大学人間社会学域・教授)
地歴・公民科	宮崎 嵩啓	2 A	西村 嘉高 (東京都私立青山学院高等部)
数学科	戸田 偉	2 B	伊藤 伸也 (金沢大学人間社会研究域学校教育系准教授)
理科	白山 智佳	理科講義室	吉田 尚幸 (東京都私立開成高等学校)

## 7. 総合発表会 13:00~15:00

	クラス	教室	教科	内容	担当教員
1年生	1年全員	体育館	総合的な学習の時間 (地域課題研究)	「地域課題研究」は石川県内の地域や人々を幸せにする方法を提案します。4月から金沢大学や北陸財務局・日本政策金融公庫などの各機関の協力を得ながら、地域理解を深めつつ研究を進めてきました。本研究会では、各クラスの代表チームが学年最優秀を目指したプレゼンを行います。審査員も外部に依頼し、多面的・多角的・実践的な評価をしていただきます。	前田 健志 荒能 郁美 渡會 兼也 外山 康平 宮崎 崇啓 塚田 章裕
2年生	2A	2A	総合的な学習の時間 (グローバル提案) (「模擬国際会議」)	「2050年の世界の餓死者をゼロにする」というテーマで模擬国際会議を行う。過年度までクラスを14か国に分けて会議を実施してきたが、今年度は生徒全員が高いモチベーションで取り組めるよう、クラスを二分し、原則一人1か国計18か国で会議を実施している。また、議長(ファシリテーター)を教員から生徒に代え、生徒と議長と教員とで話し合いを重ね、全員が主体的に取り組める工夫を行いながら生徒主導で進めている。本時は、最終提案前の仮提案の発表と質疑応答の様子をご覧ください。	岡 かなえ 戸田 偉 丹内 周子 山本 吉次 酒井 佑士 高橋 栄一 金森 久貴 宮崎 嵩啓 塚田 章裕 島村潤一郎 横野 健二 外山 康平 深田 和人 川崎 繁次
		3A			
	2B	2B			
		3B			
	2C	2C			
		3C			



## 8. 会場への順路

### (1) JR 金沢駅から

・バス： 東口北鉄バスのりば⑩番から「平和町」「金大附属学校・自衛隊前」方面行き（20番・21番・22番・25番系統）に乗車、「金大附属学校・自衛隊前」で下車。

（約30分，バス料金240円）\*「平和町」行きの場合は，終点「平和町」より徒歩3分。

・タクシー： 平和町・金沢大学附属高等学校まで（約25分，料金約2,500円）

### (2) 自家用車

北陸自動車道・金沢西インターより，西インター大通り（野田専光寺線）を直進。（約30分）

山側環状道路をご利用の場合は，野田町西交差点から北に入り，最初の信号（野田町交差点）を寺町方面へ左折してください。（駐車場は校内にございます。）

### (3) 宿泊 各自ご手配下さい。



## 9. 参加申し込み

申し込み用紙をコピーして必要事項をご記入の上，平成30年11月7日（水）までに，郵送（必着）またはFAX，メールでお申し込み下さい。申し込み用紙は本校ホームページからもダウンロードできます（URL <http://partner.ed.kanazawa-u.ac.jp/kfshs/>）。（参加費不要）

### ◎ 申し込み先

金沢大学附属高等学校研究部

〒921-8105 金沢市平和町1丁目1番15号

TEL (076) 226-2154 FAX (076) 226-2150

E-mail ysumaki@adm.kanazawa-u.ac.jp